

臓象性格学

1.心

充実：神志清晰、思惟敏捷、精神充実、楽天的、陽気、快活、あきらめがよい、おしゃべり、有難がる、屈託が無い

〔心虚〕

善驚(臆病、勇気がない、気迷い症、胸騒ぎ、不安感)

心疲乏力(気力がない、意欲がない)

多疑(疑い深い)

懶言(寡黙)

〔心下上炎〕

煩燥不安(陽気、楽天的、はしゃぐ、落ち着きがない)

情緒煩乱(瞬間湯沸器、空想的、自慢、闘争的だが持続せず)

善笑失常(笑い上戸)

語言錯乱(おしゃべり)

2.肝

充実：理性(頭脳明晰、先見の明)、思惟(深慮遠慮、冷静沈着)、判断(大胆細心、進取の気性、実行力)、意志(意志が強い、覇気)

〔肝気鬱結〕

精神抑鬱(ゆううつ、おっくう、意欲がわからない、興味がわからない、自信喪失、消極的、悲観的、取り越し苦労)

鬱々不楽(孤独、面白くない、気が滅入る、寂しい、心許無い、晴れ晴れしない、申し訳ない)

多疑善慮(心配、疑い深い、真面目、繊細、几帳面、自分に厳しい、おせっかい、小言幸兵衛、潔癖、綺麗ずき、割り切れないと承知できない、癩証、整理癖、一日に何度でも顔を洗う、身なりがきちんとしている、とことん遣り抜く、固執性、熱中、心の切り替えができない、凝り性、気が多い、心がせわしい、こせこせ、むら気、起伏が多い、内弁慶)

理屈っぽい、くどい、理数系が好き、批判的

先入観(気がつく、勘が鋭い、呑み込みが速い、返事が早い)

欲哭(自責感、罪悪感)

急躁(イライラ、単刀直入、即決主義、せっかち、せかせか歩く)

〔肝気上逆〕

急躁易怒(怒りっぽい、腹が立つ、気が短い、癩癩持ち、雷親父)

狂躁不寧(自我意識過剰、陽気、我が強い、強情、勝気、気が強い、鼻っ柱が強い、意気込む、やり手、気負う、負けん気、人に任せられない、人の意見を入れない、でしゃばる、わがまま、攻撃精神、俺が俺が、抵抗する、痩せ我慢、人をやり込める、切り込んでくる)

〔肝陰血虚証〕

虚煩(落ち着きがない)

易驚惕・善恐(臆病、不安)

3.脾

充実：主体性、ふとっぱら、思慮深い、人の話をよく聞く、リーダーシップ、ふところが深い

〔脾虚〕

常多思慮(くよくよ考える、決断力がない)

神疲怠惰(お人よし、怠け者、おっくう、主体性がない、意欲がない、はっきりしない、根気がない)

懶言(口数が少ない)

意(注意力がない)

感情淡漠(表情に乏しい)

〔脾虚湿困証〕

頭身困重(面倒くさい、怠け者、おっくう)

〔胃火熾盛証〕

心煩不安臥(陽気、楽天的、落ち着きがない)

狂乱妄為(騒がしい、おしゃべり、移り気)

4.肺

充実：礼儀正しい、よく気がつく、義理をわきまえる、義理堅い

〔肺虚〕

憂(悲観的、鬱々として楽しまない、よく泣く、気にかける、消極的、皮肉、嫉妬、ねたみ、人に背かれると憎しみの心が起こる、猜疑心)

魄(にぶい、不注意)

神疲(気力がない)

懶言(口数が少ない)

5.腎

充実：信念がある、意志が強い、活動力持続、着実、自尊心、知者、知謀、恐れぬ、勇気

〔腎虚〕

作強・精神萎靡(根気がない、忍耐力がない、面倒くさい、意志薄弱、動作緩慢、反応遅鈍、理解力・計算力・分析能力・総合能力・批判力・創造力・記憶障害の低下)

蔵(利己主義、自分だけよければよい、頑固、手前勝手、物惜しみ、けち、出し惜しみ、がめつい)

恐(恐れる、強迫観念、用心深い、臆病、引っ込み思案、警戒心、人を怖がる、愚痴っぽい)

2002.11 梁哲周院長